

別記6 不燃材料と耐火構造

- 1 不燃材料については、下記によること。
 - (1) 建基法に定めるガラス以外の不燃材料とは、建築材料のうち、不燃性能（通常の火災時における火熱により燃焼しないことその他の建基令で定める性能をいう。）に関して建基令で定める技術的基準に適合するもので国土交通大臣が定めたもの又は国土交通大臣の認定を受けたものをいう。（建基法第2条第9号）
 - (2) 鉄板は不燃材料に含まれる。（S35.5.14 国消乙予発第31号質疑）
 - (3) 不燃材料でないパイプに鉄板を被覆したのみでは、不燃材料とはならない。（S37.4.6 自消丙予発第44号質疑）
 - (4) 亜鉛鉄板は鉄鋼に含まれる。（S37.4.6 自消丙予発第44号質疑）
 - (5) 木毛セメント板 25mm の両面にフレキシブルシートを 3mm 張った合計 31mm のサンドイッチパネルは製造所等の壁体で使用できる。（S43.4.10 消防予第106号質疑）
 - (6) 厚さ 4mm の石綿セメント板と 18mm の木毛セメント板を張り合わせたものは、不燃材と同等以上と認められる。（S47.10.31 消防予第173号質疑）
 - (7) 材質が商品名で記入され、不燃材料又は耐火構造として判断しがたいものは、国土交通省の認定番号を記載すること。（*）
- 2 耐火構造については、次表によるほか、建築基準法施行令第107条に掲げる技術的基準によること。

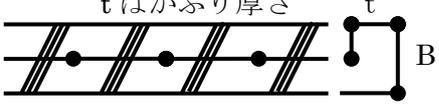
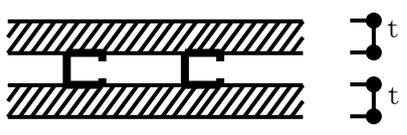
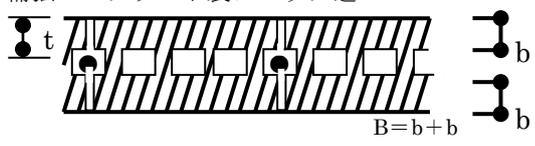
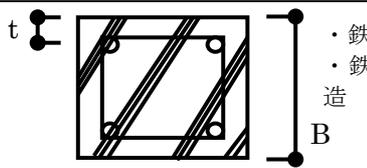
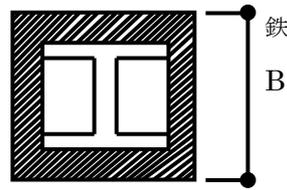
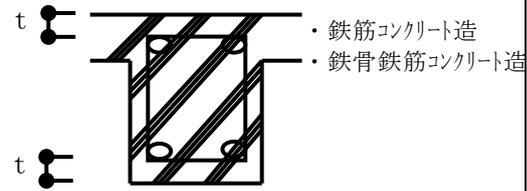
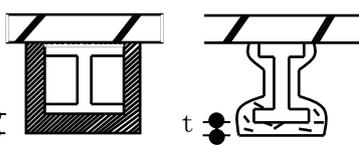
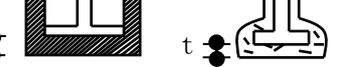
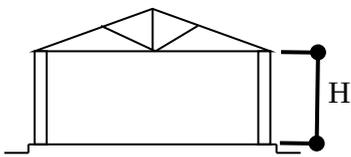
表1

建築物の部分 建築物の階	壁				柱	床	はり	屋根
	間仕切り壁	外壁						
		耐力壁	非耐力壁					
			延焼のおそれのある部分	延焼のおそれのある部分以外の部分				
最上階および最上階から数えた階数が2以上で4以内の階	1時間	1時間	1時間	30分	1時間	1時間	1時間	30分
最上階から数えた階数が5以上で14以内の階	2時間	2時間	1時間	30分	2時間	2時間	2時間	
最上階から数えた階数が15以上の階	2時間	2時間	1時間	30分	3時間	2時間	3時間	

耐火構造(適合仕様)・・・壁・柱・はり

(平成 12 年建設省告示第 1399 号)

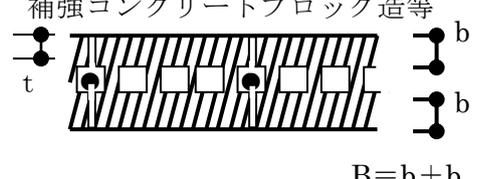
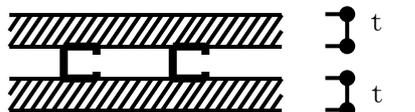
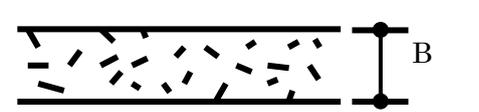
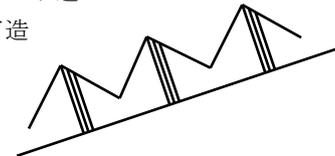
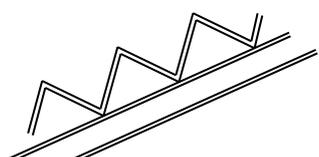
(単位：cm)

部材	構 造	材 料	耐火時間			備 考
			1 時間	2 時間	3 時間	
壁	鉄筋コンクリート・鉄骨コンクリート造 t はかぶり厚さ 	鉄筋・鉄骨 コンクリート	t = - B = 7	- 10		t・Bにはモルタル プラスター等 の仕上げを含む。 以下同様
	鉄骨造+ラス・モルタル造 	(1)ラス・モルタル	t = 3	4		塗下地は不燃材 料とする
		(2)コンクリート ブロック	t = 4	5		
		(3)ラスパーライ トモルタル等	t = -	3.5		
	補強コンクリート製ブロック造 	鉄材 コンクリートブロ ック レンガ、石	t = 4 B = 5	5 8		
軽量気泡コンクリート製パネル 	軽量気泡コンクリ ート製パネル	B = 7.5	7.5		高温高圧蒸気養 生したもの	
	石造・れんが造	B = 7	-		鉄材補強のない もの	
柱	 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造 ・鉄骨鉄筋コンクリ ート 造 	鉄筋・鉄骨コンク リート	t = - B = -	5 25	6 40	
		(1)鉄骨ラス・モル タル	t = 4 B = -	6 25	8 40	
	(2)鉄骨・れんが等		t = 5 B = -	7 25	9 40	
 <ul style="list-style-type: none"> 鉄骨造+防火被覆 	(3)鉄骨・鉄鋼パー タイトモルタル	t = - B = -	4 25			
は	 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造 ・鉄骨鉄筋コンクリ ート造 	鉄筋・鉄骨 コンクリート	t = - B = -	5 -	6 -	
		鉄骨造+防火被覆 	(1)鉄骨ラス・モル タル	t = 4	6	8
	(2)鉄骨・れんが等		t = 5	7	9	
	(3)鉄骨・鉄鋼パー ライトモルタル	-	4	5		
り	鉄骨小屋組 	鉄骨小屋組 ・天井がないも の ・天井が準不燃 材料であるも の	H = 4 m 以上	-	-	

耐火構造(適合仕様)・・・床・屋根・階段

(平成 12 年建設省告示第 1399 号)

(単位：cm)

部 材	構 造	材 料	耐 火 時 間			備 考
			1 時 間	2 時 間	3 時 間	
床	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 	鉄筋・鉄骨 コンクリート	t=— B=7	— 10		t・B にはモルタル・プラスター等の仕上げを含む。 t はかぶり厚さ
	補強コンクリートブロック造等 	鉄材 コンクリートブ ロック れんが・石造	t=4 B=5	5 8		
	鉄骨造+ラス・モルタル (コンクリート) 	鉄骨 ラス・モルタル ラス・コンクリ ート	(両面) 4	(両面) 5		塗下地が不燃材 料で造られてい るもの
屋	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート 	鉄筋・鉄骨 コンクリート	耐火時間 30 分間			
	ラス・モルタル造 ラス・コンクリート造 	ラス・モルタル ラス・コンクリ ート	耐火時間 30 分間			
	鉄筋コンクリート製パネル 	鉄筋コンクリ ート製パネル	耐火時間 30 分間 B=4			
根	軽量気泡コンクリート製パネル 	軽量気泡コンク リート製パネル	耐火時間 30 分間 B=指定無し			高温度高圧蒸気 養生されたもの
	階	鉄筋コンクリート造 れんが造・石造 	鉄筋・鉄骨 コンクリート れんが・石 コンクリートブ ロック	耐火時間 30 分間		
段		鉄造 	鉄骨・鉄板	耐火時間 30 分間		